

1 単元 「世界に歩み出した日本」

2 目標

- 世界の中での日本の立場や日清・日露戦争, 条約改正, 科学の発展に関わる先人の働き等に関心をもち, 意欲的に調べることができる。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 当時の世の中の課題と日清・日露戦争, 条約改正, 科学の発展に関わる先人の業績を関係付けて, 社会的事象の意味を捉え, 日本の発展の理由を表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 日清・日露戦争, 条約改正, 科学の発展やそれらに関わる先人の業績について, 地図や年表, その他の資料を活用して必要な情報を集め, 読み取ることができる。
(観察・資料活用)の技能)
- 日清・日露戦争, 条約改正, 科学の発展に関わる先人の働きによって, 日本の発展が遂げられたことを理解することができる。
(社会的事象についての知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 教材観

本単元で扱う明治時代の後半期は、明治初期の諸改革が実を結び、近代国家として大きな変化を遂げた時代である。その大きな変化は児童がつかみやすく、その変化の理由を、追究する学習活動を構成できる。また、この時代は、欧米諸国との関係から、大きな課題を日本が抱えていた事実もある。そういった当時の世の中の課題と関わった先人の業績を調べ、その思いに迫ることを通して、我が国の国力が充実し、国際的地位の向上に繋がった理由を考え、表現することができる教材であると考え。

(2) 児童の実態 (平成*年*月*日実施, 第6学年*組*人)

本学級の児童が、「明治の国づくりを進めた人々」の単元のまとめとして、明治になって日本が大きな変化(明治維新)を遂げた理由を記述した説明文(平成*年*月*日実施, 第6学年*組*人, 欠席2人)を分析した。先人の業績が国家・社会の発展に果たした役割を日本のどんな面を進展させたかにも触れながら根拠や理由を明確にして記述できた児童は2人, 先人の業績が国家・社会の発展に果たした役割を根拠や理由を明確にして論理的に記述できた児童は3人, 一方、「大日本帝国憲法をつくったから」「富国強兵を行ったから」等、業績のみを挙げて記述した児童は9人, 明治維新と業績とを関連付けられていない児童が9人であった。このことから、本学級の児童は、社会的事象の意味をより広い視野から考え表現することに課題があることが分かった。この理由として、吹き出しを用いてワークシートを構成する等、児童の意欲を喚起することに重点を置いてきた一方で、社会的事象の意味をより広い視野から考えられるようにしたり、考えたことを基に根拠や理由を明確にして論理的に説明できるようにしたりするための手立てが不十分であったからと考える。

(3) 指導観

本単元では、「世界に歩み出した日本」において、日本が発展した理由を歴史解説者として解説する活動を単元のテーマとして設定する。まず、当時の世の中の課題を踏まえながら先人の業績が日本の発展に果たした役割をまとめる。この学習活動を通して当時の世の中の課題を実感できるようにするとともに、先人の業績が国家・社会の発展に果たした役割を考える力を育てる。次に、歴史解説者として日本が発展した理由を解説する学習活動を通して、先人の業績が国家・社会の発展に果たした役割を根拠や理由を明確にして論理的に説明する力を育てる。これらの学習活動を通して、社会的事象の意味をより広い視野から考え表現する力を育てることができる。と考える。

4 単元の指導

(1) 評価基準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用)の技能	社会的事象についての知識・理解
世界の中での日本の立場や日清・日露戦争, 条約改正, 科学の発展に関わる先人の働き等に関心をもち, 意欲的に調べることができる。	当時の世の中の課題と日清・日露戦争, 条約改正, 科学の発展に関わる先人の業績を関係付けて, 社会的事象の意味を捉え, 日本の発展の理由を表現することができる。	日清・日露戦争, 条約改正, 科学の発展やそれらに関わる先人の業績について, 地図や年表, その他の資料を活用して必要な情報を集め, 読み取ることができる。	日清・日露戦争, 条約改正, 科学の発展に関わる先人の働きによって, 日本の発展が遂げられたことを理解することができる。

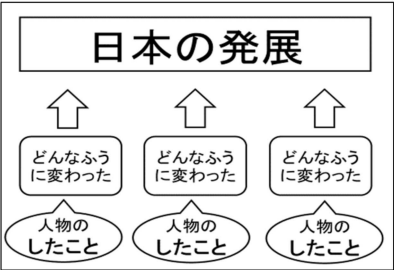
(3) 授業の実践

ア 単元の指導計画

時	学習活動・内容	指導上の留意点と評価 (◎)
1	<p>○本時の学習課題を確認する。</p> <p>○資料を見て、読み取れることを発表し合う。</p> <p>明治時代に関する資料を見て、単元の学習課題をつくろう。</p> <p>○日本が発展する前、欧米諸国からどんなふうに見られていたかを考える。それを基に、発展前の日本は、どんな面が欧米諸国と比べて課題となっていたかを考える。(経済、学問、軍事、文化等)</p> <p>日本が発展できたのは、どんなことがあったからだろう。</p> <p>○予想を立てて全体で交流する。</p> <p>○学習計画をつくる。</p>	<p>・児童が本単元の時代の学習に興味・関心をもてるように、明治期の日本の発展前と発展後の資料の提示をしていく。</p> <p>・資料提示で、この時代の大きな変化を捉えられるようにする。産業では機械化が進んだこと、製鉄所ができたことを捉えられるようにする。工業発展のグラフでは、総額の増加、輸出入品目の内容などに着目し、工業が発展したことを捉えられるようにする。</p> <p>・鹿鳴館や、ピゴアの風刺画を提示し、日本が欧米諸国からどんなふうに見られていたかを考えることができるようにする。</p> <p>・年表を提示し、グラフや資料に出てくる年と関係づけて、予想に繋げられるようにする。</p> <p>・最後に、日本が発展した理由を歴史解説者として解説することを確認し、学習への意欲を喚起できるようにする。</p> <p>◎資料から読み取れることや、疑問点を進んで見つけたり、意欲的に予想を考えたりしている。(社会的事象への関心・意欲・態度)(発表・ノート)</p>
2	<p>○本時の学習課題を確認する。</p> <p>欧米諸国と結んだ「修好通商条約」は、なぜ、日本の発展をさまたげたのだろうか。</p> <p>○関税自主権がないこと、領事裁判権を認めていることについての寸劇に取り組み、条約内容を体験する。</p> <p>○条約内容を調べてワークシートにまとめ、全体で確認する。</p> <p>○学習課題について説明する文章を書く。</p> <p>○全体で交流する。</p> <p>○学習課題のまとめを書く。</p>	<p>・前時の日本の発展を振り返り、その発展が実際には、大きな壁があったことを伝える。そして前時の年表の「条約改正」を提示し、本時の学習への関心・意欲を高める。</p> <p>・寸劇では、児童全員が関わることで、不平等条約の実態に触れ、当時の日本が置かれていた状況を実感できるようにする。</p> <p>・まとめたワークシートを基に、学習課題についての説明を書くことができるようにする。</p> <p>◎2つの条約の内容や影響について、資料を活用して必要な情報を集め、読み取ることができる。(観察・資料活用)(ワークシート)</p>
3	<p>○本時の学習課題を確認する。</p> <p>東郷平八郎は、どのようなことを願って、日清戦争、日露戦争を戦ったのだろうか。</p> <p>○日清・日露戦争の内容、東郷平八郎の業績を調べる。</p> <p>○グループで背景・業績表をまとめる。</p> <p>○東郷の思い、日本の何を発展させたのかについて人物の思い表を書く。</p> <p>○全体で交流する。</p>	<p>・当時のアジア情勢や欧米諸国の植民地政策(戦争に負けると植民地にされてしまうこと)、東郷平八郎の紹介をして、本時の学習への関心・意欲を高める。</p> <p>・戦争によって、朝鮮半島及び中国の人々に大きな損害を与えたことに触れる。</p> <p>◎先人の業績が日本の発展に果たした役割を書いている。(思考・判断・表現)(人物の思い表)</p>
4	<p>○本時の学習課題を確認する。</p> <p>陸奥宗光と小村寿太郎は、どのようなことを願って、条約改正を成し遂げたのだろうか。</p> <p>○陸奥宗光と小村寿太郎の業績を調べる。</p> <p>○グループで背景・業績表をまとめる。</p> <p>○陸奥と小村の思い、日本の何を発展させたのかについて人物の思い表を書く。</p> <p>○全体で交流する。</p>	<p>・第2時の学習内容を振り返り、不平等条約について確認し、陸奥宗光と小村寿太郎の紹介をして、本時の学習への関心・意欲を高める。</p> <p>・講和条約締結にも大きな役割を果たしたことに触れる。</p> <p>◎先人の業績が日本の発展に果たした役割を書いている。(思考・判断・表現)(人物の思い表)</p>
5	<p>○本時の学習課題を確認する。</p> <p>医者北里柴三郎、志賀潔、野口英世は、どのようなことを願って、研究を続けたのだろうか。</p> <p>○3人の先人の業績を調べる。VTRも見る。</p> <p>○グループで背景・業績表をまとめる。</p> <p>○北里、志賀、野口の思い、日本の何を発展させたのかについて人物の思い表を書く。</p> <p>○全体で交流する。</p>	<p>・当時、多くの死者を出し、治療法の研究が行われていた病気と3人の医師を紹介し、本時の学習への関心・意欲を高める。</p> <p>・物理学や薬学分野でも世界的な研究がなされていたことも確認する。</p> <p>◎先人の業績が日本の発展に果たした役割を書いている。(思考・判断・表現)(人物の思い表)</p>
6	<p>○本時の学習課題を確認する。</p> <p>日本が発展した理由を歴史解説者として解説する準備をしよう。</p> <p>○背景・業績表、人物の思い表を振り返り、日本の発展を解説図表で表す。</p>	<p>・前時までの学習を振り返り、日本が発展した理由を歴史解説者として解説することを確認する。</p> <p>・解説図表の作成をすることで、日本の発展の理由を原因と結果の関係で整理し、解説図表を基に解説することができるようにする。解説図表例も提示する。</p>
7 (検証授業)	<p>○日本が発展した理由を解説図表や人物の思い表を基に説明文を書く。日本の発展に一番影響を与えた出来事についても理由を考えて書く。</p> <p>○ペア、グループで説明文を読み、アドバイスを書く。その後説明文を見直す。</p> <p>○次時の解説する活動の流れを確認する。</p>	<p>・児童の進捗の様子を見て、グループでの交流も入れていく。</p> <p>・書き方に躓いている児童には、「まず」「次に」「さらに」「一番の理由は」など、順序を示して、書けるようにする。</p> <p>・グループで解説を読み合う場面では、「人物のしたこと」が日本にどんな影響を与えたのかについて説明できているかに注意して読み、アドバイスを書くように指示する。</p> <p>◎先人の業績が国家・社会の発展に果たした役割を根拠や理由を明確にして論理的に説明することができる。(思考・判断・表現)(説明文シート)</p>
8	<p>○本時の学習課題を確認する。</p> <p>日本が発展した理由を解説しよう。</p> <p>○解説の練習をする。</p> <p>○解説をする。4班に分かれて4か所で発表する。</p> <p>○明治時代の後半は、どんな時代だったかを学習のまとめとして書く。</p>	<p>・友達の発表を聞くときは、自分の説明には無い部分や自分とは違う説明の仕方を見つけて、メモを取ることを確認する。</p> <p>・解説の後は、友達の解説で聞いたことを生かして、まとめを書くことを確認する。</p> <p>・解説の様子をビデオ動画で記録することで、意欲を高める。</p> <p>◎日本が発展した理由を先人の業績や日本の発展に果たした役割を踏まえて説明することができる。(思考・判断・表現)(口頭解説)</p>

5 本時の学習

- (1) 先人の業績が国家・社会の発展に果たした役割を根拠や理由を明確にして論理的に説明することができる
(社会的な思考・判断・表現)
- (2) 準備・資料
前時までの掲示物、背景・業績表、人物の思い表、電子黒板、解説図表（画用紙、吹き出し）（「日本の発展」の理由を解説する際、先人の業績と果たした役割とを原因と結果の関係で整理するための手立てとする）
- (3) 展開（2時間扱い）

配時	学習活動	形態	指導と評価 (・指導, ○個への対応, □評価)
10 25	<p>1 本時の学習課題を確認する。 <input type="checkbox"/> 日本が発展した理由を歴史解説者として解説する準備をしよう。</p> <p>2 背景・業績表、人物の思い表を振り返り、日本の発展を解説図表で表す。</p> <p>例示</p>  <p>----- 予想される児童の反応 ----- ア 「日本の発展」「人物がしたこと」「どんなふうに変わった」を関連付けて図表に表している。 イ 「人物がしたこと」は表せるが、「どんなふうに変わった」が表せない。 ウ 図表にまとめることができない。</p>	全体 個人 場合によってグループ交流	<ul style="list-style-type: none"> ・前時までの学習を振り返り、歴史解説者となって日本が発展した理由を解説する活動であることを示し、児童の興味・関心を高める。 ・本時のめあてを確認し、学習の見通しをもてるようにする。 ・図表を例示し、活動のイメージをもてるようにする。 ・図表の作成をすることで、日本が発展した理由を整理し、図表を基に解説することができるようにする。 ・「日本の発展」「人物のしたこと」「どんなふうに変わった」を記入するカードを色分けしておくことで図表に表しやすくする。 ・カードには、文章でなく、キーワードを書くように指示する。 ・最初にカードを画用紙の上に置かせて、整理させてから貼るように指示する。 ○図表に表すことに躓いている児童には例示した図表を示し「人物のしたこと」「どんなふうに変わった」を背景・業績表、人物の思い表と対応させて、捉えることができるように支援する。 ・アの児童が3割なら条約改正を例に挙げ「人物のしたこと」「どんなふうに変わった」を関連付けて図表に表すことを確認する。 ・アの児童が5割なら児童同士の交流を入れ、友達の見方を見て、自分の活動に生かせるようにする。 ・提示する資料も用意し、解説に合わせて選んで使うよう指示する。 ○書き方に躓いている児童には、「まず」「次に」「さらに」「一番の理由は」など、順序を示して、書けるように支援する。 ・アの児童が3割なら、図表を例示し、解説の具体例を示す。 ・アの児童が5割なら、児童同士の交流を入れ、友達の見方を見て自分の表現に生かせるようにする。 ・グループで解説を読み合う場面では、「人物がしたこと」が日本にとってどんな影響を与えたかについて説明できているかに注意して読み、アドバイスを書くように指示する。
25	<p>3 日本が発展した理由を解説図表を基に解説シートに書く。「日本の発展」に一番影響を与えた出来事について、理由も考えて書く。</p> <p>----- 予想される児童の反応 ----- ア 「人物のしたこと」「どんなふうに変わった」を関係付けて書き、「日本の発展」に一番影響を与えた出来事についても理由も考えて書いている。 イ 「どんなふうに変わった」について書くことができていない。 ウ 書き方に躓いている。</p>	個人 場合によってグループ交流	<ul style="list-style-type: none"> ・アの児童が3割なら条約改正を例に挙げ「人物のしたこと」「どんなふうに変わった」を関連付けて図表に表すことを確認する。 ・アの児童が5割なら児童同士の交流を入れ、友達の見方を見て、自分の活動に生かせるようにする。 ・提示する資料も用意し、解説に合わせて選んで使うよう指示する。 ○書き方に躓いている児童には、「まず」「次に」「さらに」「一番の理由は」など、順序を示して、書けるように支援する。 ・アの児童が3割なら、図表を例示し、解説の具体例を示す。 ・アの児童が5割なら、児童同士の交流を入れ、友達の見方を見て自分の表現に生かせるようにする。 ・グループで解説を読み合う場面では、「人物がしたこと」が日本にとってどんな影響を与えたかについて説明できているかに注意して読み、アドバイスを書くように指示する。
25	<p>4 グループで解説を読み合う。その後、見直す。</p>	グループ	
5	<p>5 次時の解説する活動の流れを確認する。</p>	全体	<p>【社会的な思考・判断・表現】 先人の業績が国家・社会の発展に果たした役割を根拠や理由を明確にして論理的に説明できる。(説明文シート)</p>